

日本の農林水産物・食
品の輸出額は、2015
年で7452億円と12年
以降急激に増加してい
る。品目別の内訳は、水
産物がトップで、275
7億円(37・0%)、次
国は、この2品目に、
7億円(37・0%)、次
コメ・コメ加工品、牛肉、

5万トン時代へ 青森リンゴ輸出

31

いで加工食品が2258
億円(30・3%)と、両
品目で全体の3分の2を
占めている。
両品目の中には、真珠
や酒・たばこといった、
農林水産物・食品には違
いないが、くくりとして
は分類になじまないと感じ
る。輸出の稼ぎ頭だし、
貿易統計の分類で決まっ
ているというところだろ
う。

国の輸出重点8品目



リンゴへの期待膨らむ

外1439億円(19・
品目は、水産物や加工食

品目には及ばない。6
農業や林業により近く、
それだけ、国もこれら品
目の輸出振興に期待を寄
せているとも感じられ
る。
リンゴが属する青果物
は、さらにシェアが小さ
く、235億円(3・2
)で、うちリンゴは1
34億円(1・8%)に
すぎない。
国は、安倍政権の成長
加することができた。

品目別に比べて、
1兆円の目標達成を前倒し
するため、「農林水産業
輸出力強化戦略」をまと
めている。
筆者も政府の輸出力強
化ワーキンググループに
参加させていただいた。
農林水産物の生産県とし
て、コメ、畜産、水産の
代表ともども青果物の代
表として、国の議論に参
加することができた。
国も青森リンゴ輸出の
これまでの取組実績を評
価してくれていると強く
感じた次第だ。
(県りんご輸出協会事務
局長 深澤守)

2016年2月2日